

令和6年1月22日

宮池小学校保護者のみなさま

半田市立宮池小学校長 笠井 香里

令和5年度「学校評価アンケート」の結果について

厳冬の候、保護者のみなさまにはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、12月に全校児童、保護者を対象に実施いたしました「学校評価アンケート」
に対して、ご多用の中ご協力いただきありがとうございました。集計結果（別紙）
と考察を下記のようにご報告いたします。

記

1 評価基準

アンケートには よくあてはまる……………A だいたいあてはまる……………B
あまりあてはまらない……………C 全くあてはまらない……………D
で回答していただき、AまたはBの回答の合計を全体の数で割ったものをAB率
とし、AB率が85%以上の場合を「肯定していただいた」と解釈することにし
ております。

2 考察

(1) 保護者アンケートについて

昨年度と同様12項目中10項目がAB率85%以上の評価をいただきました。
項目5の「子どもは、地域の行事に積極的に参加している」では、肯定が昨
年度の52%から57%へと若干向上しました。本年度は、地域の行事もコロナ禍
以前の活動を実施することができるようになったことが結果につながったよう
に思われます。今後も、地域とともに子どもたちの健全育成ができるようにな
ることを望んでおります。

項目10の「子どもは、将来の夢がある」では、昨年度の74%より79%に向
上しました。今後も、各教科や総合的な学習の時間の他、行事や当番活動を含
めた全ての教育活動をとおしてキャリア教育の指導を継続していきます。

自由記述には、多くのご意見ありがとうございました。子どもたちが安心安
全に学校生活を送れるよう、いただきましたご意見を職員で共通理解をし、改
善を図っていきます。また、子どもたちへの指導につきましても、よい点・改
善点などのご意見をいただきました。年度内に振り返りをするとともに次年度
の指導に生かしていきます。

(2) 児童アンケートについて

12項目中、10項目でAB率が85%以上でした。多くの子どもたちが、楽しく
学校生活を送っているということがわかり、今後の励みとなります。

項目2の「がっこうにははなしをしたりそうだんしたりできるせんせいがい
る」では、79%と昨年度より12%向上したものの、目標数値を下回りました。
職員全体で、児童の困り感を早期に発見し、温かく受け止め、信頼される教師
集団を目指します。

項目5「ちいきのいろいろなぎょうじにすすんでさんかしている」では、昨
年の65%から71%と増加しました。さらなる地域とのつながりを大切にしてい
きたいと思えます。

本年度、半田市の幸せ教育を受け追加した項目11「わたしは、しあわせにつ
いてかんがえることができた」については、91%の子どもたちが肯定的に思っ
ており、多くの子どもたちが、幸せについて考えることができました。来年度
も継続して学校全体で「幸せについて考える」機会を設けていきたいと思いま
す。

たくさんのご意見ありがとうございました。今後も、教職員一丸となり、今回
いただいたご意見を生かし、本校の教育活動に真摯に取り組んでまいります。